

まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192

・HP→  
・Twitter @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp



## さくらバス 区民の声が届く区政を！

さくらバスの大幅減便から1か月、「雨の日の子どもの通園に利用していたが、減便で時間が合わず困っている」「夕入から区役所まで行ったものの、帰りの便がなく仕方なく歩いて帰ってきた」など、お困りの声も。

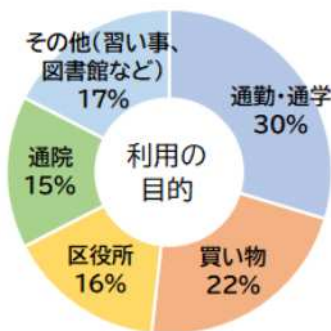
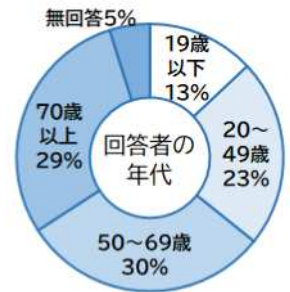


減便について、みなさんの利用状況を知るため夕入地域でアンケートを実施。ご協力ありがとうございました。頂いた回答をもとに、予算特別委員会で区に具体的な要望や新たな提案も行いました。

### 夕入地域で実施したアンケートの結果

「通勤・通学」3割  
幅広い世代が利用

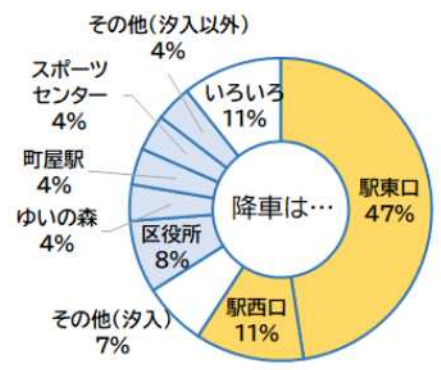
回答は10～70代以上まで幅広い年代の方々から頂きました。現役世代の方も多く、さくらバスの「利用目的」で最も多かったのは「通勤・通学」です。次いで「区役所」「買い物」「通院」や、お子さんの塾や習い事、スポセン、ゆいの森の利用など。



区はさくらバスの主な利用は「高齢者の買い物や通院」だとしていますが、必ずしもそれだけでなく、年齢問わず地域のみなさんの日常生活を支えているのが現状です。

駅までの移動が最多  
乗継も2割以上に

「降車場所」は「東口」47%・「西口」11%で駅利用が約6割。一方、区役所、ゆいの森、町屋駅など「さくら」に乗り継いでの利用も24%ですが、夕入～



京成関谷から町屋駅へ出て、さらに都電に乗り換えて区役所に…



中にはこんな方も

これまででも区議会で「夕入地域から区役所まで乗継

なしで行けるように」とルートの見直しを要望、他会派からも同様の意見が上がっています。利用者をふやすためにも、利用実態にあわせた改善は不可欠です。(裏面に続く→)

# 区立幼・学校でも卒業式～おめでとうございます

3月15日(金)幼稚園、19日(火)中学校、21日(木)小学校の修了式・卒業式でした。卒園・卒業を迎えたみなさん、おめでとうございます。



今年度卒業する子どもたちも新型コロナの影響を大きく受けた世代です。

コロナ禍の中で入園・入学式をはじめ行事の中止など制限の多い中で頑張ったみなさんです。

今年の卒園・卒業生は…

5月から5類に	2023年度	幼稚園卒園	小学校卒業	中学校卒業
	2022年度	4歳	小5	中2
	2021年度	3歳・入園	小4	中1
新型コロナが拡大	2020年度	2歳	小3	小学校卒業



南二中の卒業式にお邪魔しましたが、卒業生が答辞の中で「私たちがらしく」という言葉を繰り返し使っていたのがとても印象的でした。制限が多い中で「私たちがらしく」やれることをやるために苦心を重ねてきた3年間だったのだらうと思います。同時に、悔しい思いも語られていて、子どもたちのために私たち大人が何をすべきか改めて考えさせられました。

## しんぶん赤旗・長瀬正子さんのコラムより～

「…学生たちの言葉から気づかされたのは、子どもや若者はおとなとは異なる時間軸で生きているということでした。私たちは、子どもや若者の『今でしか体験できないことがある』という気持ちを、『時間が奪われたような気持ち』という感覚を、どこまで想像できていたでしょうか。…」

説明がなされず、意見や気持ちも聴かれないことは、子どもや若者に、自身の悲しみや怒りは取るに足らないもの、社会のなかで重視されないもののように感じさせてしまったのではないのでしょうか。」  
(2024・3・15)

## みじかなところから

「街路樹の根上がりで道路がひび割れて危ない」とのご意見があり、担当課に相談。すぐに補修されました。ちょっとしたことも、お気軽にご相談下さい。



## 〈法律・生活相談〉

### 4月の定例法律相談日は 11日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# 時刻表、ルート見直し…みなさんの声を提案

さくらバスのアンケートの要望から、通勤・通学とともに区民の通院・介護・社会参加を支えるため、路線と便数維持を求めて具体的な3つの提案を行いました。

## 共産党区議団の提案



- ①「汐入さくら」の東口発と西口発の発車時刻をずらす
- ②車両を更新する際に補助金を出す
- ③区役所を起点としたルートに見直し、汐入からのアクセス改善を行う

### ①東口発と西口発の時刻をずらす



「汐入さくらの駅東口発に間に合わなくても、西口発が10分程度ずれていればそちらに乗れる（逆も然り）。同時刻に発車するのではなくずらしてほしい」とのご意見が多数ありました。発車時刻がずれていれば、東口～西口間を歩いて移動して、次の発車時刻が近い便に乗ることができ、利用者増加にもつながるのでは。

今はこうだけど…

	東口発	西口発	西口発
6	40	40	50
7	05 30	05 30	15 45
8	00 30	00 30	15 45
9	00 30	00 30	15 45
10	00 30	00 30	15 45
⋮			

こうなったらいいのに！

### ②車両更新の

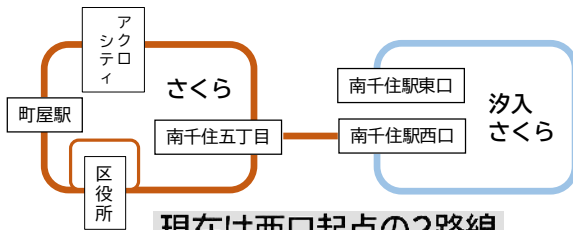
#### 際にも補助金を

区は運行経費に補助金は一切出さず事業者の独立採算としていますが、運行補助を決断すべきです。路線の新規導入には車両購入費やバス停の整備費について補助を実施。これまで「さくら」「汐入さくら」「町屋さくら」の車両購入に1台500万円・バス停設置などに合計約5500万円を助成しており、今後5～10年で必要な車両の更新にも補助を検討して、路線維持・便数確保の支援策も提案。



### ③ルート見直しでもっと使いやすく

現在のルートは、南千住駅を起点として「さくら」「汐入さくら」の2路線です。さくらバスで汐入地域から区役所方面に行くには、「駅西口」で「さくら」に乗り換える必要があります。



#### 現在は西口起点の2路線

「汐入さくら」を区役所まで延伸し、また「さくら」を「アクロシティ～区役所～町屋地域」の路線も設定、区役所を起点とした2路線ルートを検討してはどうでしょうか。運行本数を確保しながら、「さくら」の利用は「アクロシティ～町屋駅」間の利用者が多いことも踏まえ、採算性が課題とされる町屋ルートの路線復活につなげて南千住地域の利用者の利便性も向上できます。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

## 自動運転は可能か？

「運転手不足なら自動運転の実証実験を行ってはいか？」とのご意見も複数頂きました。調べたところ、時速20km程度で走る小型バス等で導入されていますが、自治体の実施する場合、やはり運行にある程度の補助が必要となることには変わりないようです。どんなかたちにせよ、路線維持には区の補助が必要であり、区民の足をまもる区の決断が求められます。

# あらかわ遊園の子どもプールが廃止に

あらかわ遊園の子どもプールが3月末で廃止になりました。



あらかわ遊園の子どもプール

子どもプールは毎年7～8月の約2か月間実施、高校生以上は350円・中学生以下は150円の低料金で利用可能ということもあり、区民に親しまれてきました。しかし、コロナ禍で休止もあり利用者数は2013年の31,341人をピークに、ここ数年は半数程度に減少。

また、1983(昭58)年に開業してから40年が経過し、老朽化も課題に。区は改修には「3.7億円が必要」としたものの、「多額の経費を投じて改修を行っても運用は夏季のみで、効率的な活用の観点から課題がある」

として、改修は行わず廃止することを決定しました。

## 今後の整備は

子どもの声聴いて 所にしては」など議論がありましたが、実施には至らず。今後については、大きな迷路型のアトラクションや交通園などの整備が提案されており、2027年度に整備工事を実施、28年度から開園の予定です。

尾久地域の水遊びできる公園は「尾久の原公園」のみですが、毎年子どもでいっぱいです。子どもプール以外には、あらかわ遊園内の「水あそび広場」がありますが、入園料がかかります。地域の子どもの声を聴き、水遊びできる環境づくりも引き続き考えてほしい。



尾久の原公園のじゃぶじゃぶ池

## 4月から年金は実質削減

ており、実質的には削減です。

年金額は、直近1年間の「物価」と過去3年度分の「賃金」の変動率をもとに改定。24年度改定では「物価」3.2%増・「賃金」3.1%増でしたが、低い方の変動率を基準に「マクロ経済スライド」でさらに0.4%引き下げに。くらしに見合った引き上げを求めたい。

4月からの年金支給額は、2.7%の引き上げに。ただし、物価上昇率3.2%を0.5%下回っ



**ご意見・ご質問頂きました** ○メールでさくらバスのご意見がいっぱい…「今日もバスに乗りましたが、高齢者が90%でシルバーパス。…運転手確保が無理なら、バスは無人自動運転にすることです。いまの科学技術なら可能です」「運行時間が変わって、乗り換えに走っています。朝の減便は困ります」「帰宅、雨だと利用していましたが、歩いて帰っています」などなど減便で不便と利用減の悪循環の声を頂いています。○「年金6万円で物価が上がって限界です。…岸田首相に月6・7万円の生活してみて」…裏金・脱税で開き直る人たちにもきっとわからないでしょうね。

